



[IMG 3629](#)

講師の大野千賀子さん(右) [1007-4](#) 最後に今日の完成品をみんなで鑑賞

テレビで紹介される絵手紙を見て、「良いな。自分もやってみたい。」と思った方は多いのではないのでしょうか？

南伊豆町の社会福祉協議会が主催する毎月2回、全10回の「絵手紙教室」を覗いてみました。今回は7回目の教室、絵手紙は初めての方々ですが、それぞれの思いを持って楽しんでおられました。



[IMG 3596](#)



[IMG 3593](#)

教室が始まると空気がぴーンと張り詰めます。「輪郭からではなく、まずは芯から描き始めましょう。」との先生の指導に従い、筆の上部を持ち垂直にたらし、今日の題材リンゴとにらめっこをしながらゆっくりと筆を動かします。この時間はおしゃべりは聞こえません。何枚か練習で描いた後に本番に取り掛かります。リンゴの色の濃淡、ひかり具合、模様などを絵具を使ってどう描くか、イメージしながら描いておられるのだと思います。



[IMG 3610](#)
小室美恵子さん(左)



[1007-1](#)
高橋春江さん

妻良(めら)からお越しの小室さん(74歳)は70歳で退職、趣味の一つとして始めたが「無心になれるのが良い。」とおっしゃいます。

二條の高橋春江さん(82歳)は最年長。「絵は上手でなくてもいいし、たくさん文章を書かなくてもいいのが良い。孫の感想が励み。」だとのこと。



[IMG 3593](#)太田さん

太田和香子さん

加納(かのう)にお住いの太田さん、「下田の友人から絵手紙年賀状をもらっているが、毎年腕を上げていくのを感じ、自分もやってみたいと思っていた。退職後に始めてみると段々面白くなってきた。」



[IMG 3596](#)

高橋美紀子さん

上小野(かみおの)の高橋さん「自信が持てなくてなかなか筆が進まない。」とは言いながら楽しそう。



[IMG 3619](#)
鈴木よしみさん

[IMG 3625](#)
山本うめこさん

青市(あおいち)の鈴木さん「絵に一言添えるところが良い。でもその一言がなかなか思い浮かばない。川柳や俳句も勉強して一言を磨きたい。野菜を道の駅に出荷して7年、固定ファンもついてとても楽しい。雨が降ると畑を忘れて絵手紙に集中できる。」

市之瀬の山本さん「点で年輪のように輪を描いたり、直線を描いたり練習するんですよ。」と教えて下さいました。ゆったり楽しんでおられるご様子。



[1007-3](#)
石井弥重子さん

岩殿(いわどの)の石井さん、「思うように描けないことは苦しいけれど、とても楽しい。小学校の時代に戻ったような気分もする。」

と、皆さん真剣に、そして時々おしゃべりも楽しんでおられました。南伊豆町社協は来年も絵手紙教室を実施予定。町外の人でもOK、年齢制限もないそうです。

生きがい特派員 賀茂地区担当 福居通彦